

第 2 学年	教科名	保健体育	名張市立赤目中学校 2025年
--------	-----	------	-----------------

○学習のねらい

保健体育科では「保健体育科では心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ資質や能力、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育て、体力の向上を図り、「人間性豊かでたくましい生徒の育成」という目標を達成するために、まず、「学ぶ意欲」を高めていきます。そのことで自ら進んで活動し、個人（グループ）の課題（目標）を持って授業に取り組めるようになると考えます。そして課題の解決を目指して、考え・工夫する資質や能力・健康・体力の向上も期待できるものと考えます。

○学習の仕方

使用教材	教科書 中学校保健体育（学研） 副教材 ビジュアル新しい体育実技（東京書籍） 保健学習ノート（正進社）	もの	体操服 上下 体育館シューズ
学習のすすめ方	<授業> ○授業を進めるにあたって必要なこと（準備・片付け、初歩的なルールなど）を覚える。そして、基本的なこと（動作や技術、戦術など）を練習する。 さらに、先生や友だちのアドバイスを参考にしながら、自分（たち）の課題（目標）を解決していくために、自ら進んで取り組み、考え・工夫したりしながら協力して練習や試合、記録計測をしていく。 ○必要に応じて i P a d を活用し、自分（たち）の動きを分析し、動作や技術力向上のために積極的に行動する。 ○自分の能力を精一杯発揮し、最後まで粘り強く取り組む。 ○指示をよく聞いて仲間と協力して活動（準備、片づけ、練習など）し、まわりの安全を考えて取り組む。 ○チャイムが鳴るまで活動場所に行き体育係を中心に準備運動を始めておく。 ○見学者は、授業の手伝いをするか、できない者に関してはその種目のレポートを作成しその時間内に提出する。 ○本時の課題（目標）をしっかりと聞く。 <定期テスト> ○学期ごとの実技、保健範囲でテスト発表時に必ず確認する。 ○実技で体得した技術や知識、ルールをしっかりと理解して問題等を確認する。 <家庭学習・授業の前にはしておくこと> ○日頃から健康管理に努め、欠席・見学をしない。 ○体調不良等、特別な理由がある場合は生徒手帳にその理由を記入し始業前に連絡する。 ○授業の準備物は、事前に担当教師に聞き、忘れ物がないようにしておく。 ○効果的で安全な活動をするため、基礎的な事柄（服装や身なりを整えたり、運動種目の規則を守るなど）に注意し取り組む。 ○学習カードの提出は、期限を守る。 ○女子は肩まで伸びていればゴムで束ねる。 ○靴下は、足首が隠れる長さの物を用意する。爪も短く切りそろえておく。		

				評価にあたって	
学期	月	単 元 計 画	試 験	評 価 観 点	評価の場 面・方法
1	4	・体づくり運動 ・集団行動 ・ラジオ体操第2 ・新体力テスト	期 末 テ ス ト	知 識 技 能	・運動の特性、競技やルール、審判の方法を理解している。 ・安全や健康に対する基礎的な事柄が理解できている。(服装や身なり、場の設定、事故やケガの予防法) ・自己やグループの能力に応じた、技能・体力の高め方を理解し、課題解決に向けて、活動することができる。(課題の選び方、練習の仕方) ・自己の技能を正確かつ確実に発揮することができる。 ・授業に取り組む中で運動の特性に応じた技能の向上が見られる。 ・個人的技能や集団的スキルを記録会や試合などで十分に発揮することができる。 ・正しく正確に準備・整理体操を行い、審判法を学び、試合を運営・管理することができる。 ・生活習慣病の予防や傷害の防止について資料などをもとに、科学的に理解することが出来る。
	5	・球技			
	6	ソフトボール			
	7	・陸上競技 ハードル走 走り幅跳び			
	9	・水泳 水泳の事故防止に関する心得			
	2	・陸上競技 リレー 体育大会練習			
		・球技 ハンドボール			
	10	・器械体操 マット運動・跳び箱			
	11	・球技 バレーボール			
	12	・ダンス			
		・体育理論(3) ・健康な生活と病気の予防② ・傷害の防止			
		・陸上競技 長距離走			
3	2	・武道 剣道	学 年 末 テ ス ト	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	・運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した運動を考え、工夫している。 ・自己やグループの課題を見つけ、活動の仕方や目標設定を行い、課題解決の工夫ができる。 ・技術向上に向けて、工夫し、作戦を立てることができる。 ・体力や技能の程度、性別や障害の有無等に関わらず、運動の多様な楽しみ方を共有することが出来る。 ・生活習慣病の予防などについて、運動や食事、休養、睡眠と関連付けて考えることが出来る。
	3	・球技 サッカー			
				主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	・課題を主体的に見いだそうとしている。 ・新たな価値を創造するために挑戦しようとしている。 ・自己を振り返ろうとしている。 ・新たな疑問を見いだし、次の課題を見いだそうとしている。 ・課題に対する知的好奇心を持っている。 ・課題に対して徹底的に向き合おうとしている。 ・粘り強く取り組もうとしている。 ・健康、安全に留意している。

